

# あさひ台

学 校 報  
第 5 1 9 号  
R6. 1. 26  
五 城 目 小 学 校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子  
～ つなぐ ひらく つくる ～

## 五小っ子の学習状況について

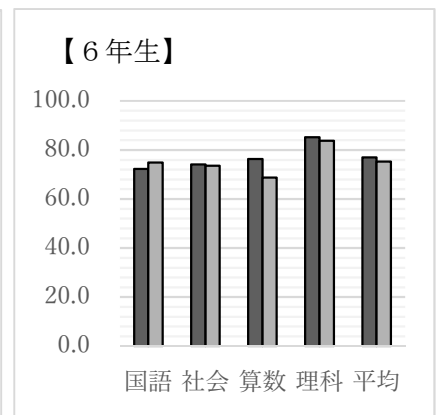
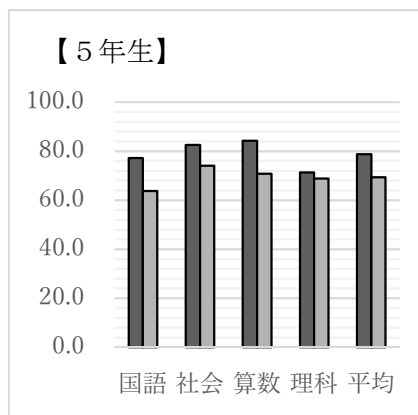
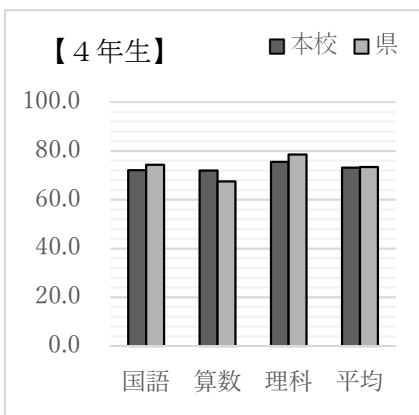
昨年12月6日に4年生以上で実施した秋田県学習状況調査の結果から、五小っ子の学習状況についてご報告いたします。

### 1 「教科についての調査」の結果から

下のグラフは、五小っ子の学力が県と比較してどのような状態にあるかを示したものです。グラフの左側が本校、右側が県平均を表しています。数値は平均通過率（満点を100%とみた場合の正答率）を表しています。

4年生は算数科、5年生は全教科、6年生は社会科、算数科、理科で県平均を上回り、全体的に見ると良好な結果と言えます。

しかし、文章を読み内容を正しく捉えて答える設問や、条件に合わせたり正確な用語を用いたりして記述して答える設問などでは課題が見られました。これらの結果を詳細に分析し、課題解決のための取組を学校全体で進めていきたいと思えます。



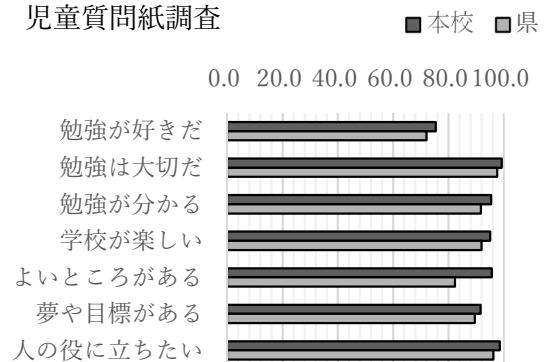
### 2 「児童質問紙調査」の結果から

右のグラフは、五小っ子の学習意欲や生活態度についての調査結果をまとめたものです。この結果から、学習の大切さを理解し、前向きにがんばろうという五小っ子の姿がうかがえます。また、自分を認めて肯定的に捉え、よりよい自分になろうとする向上心が感じられます。

こうした前向きな姿勢は、子どもたちの生活の基盤である温かい家庭、そして地域の協力があってこそ育まれるものです。

今後も家庭、地域、学校がともに手を携え、五小っ子のさらなる学力の向上を目指していきたく思いますので、ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

### 児童質問紙調査



(文責 研究主任 舘岡博之)

## 縦割り集会（冬休み明けスピーチ・ふるさとかるた集会）

冬休み明けの16日（火）、縦割り班のメンバーで冬休みの思い出を発表したり、五城目のオリジナルかるたをとったりして活動しました。久しぶりの縦割り班活動だったことや冬休み明けすぐだったためか、初めは少し緊張気味でしたが、後半のかるた集会になると笑い声もたくさん聞かれ、とても楽しい時間になりました。進行役の6年生も、責任をもってグループをまとめていました。

## 校外学習へ行ってきました

1月17日（水）、6年生が総合的な学習の時間の一環としてA I U（国際教養大学）に行きました。これまでA I Uの学生数名を五小に招き、世界の国々の様々な暮らしや文化について聞いてきました。今回は、学習を通して改めて感じた五城目町のよさをまとめ、発表してきました。大学での発表や様々な国々の方との交流、A I Uの施設や学食での食事など、貴重な経験ができたのではないかと思います。今回の体験が、一人一人の視野の広がりにつながってくれることと思っています。

1月19日（金）には、1年生が野鳥の森に行き、間伐材の木板に好きな絵をかき、オリジナルのメダル作りを行ってきました。1月25日（木）には3年生が県立博物館へ、26日（金）は5年生がNHKに出かけてきました。

## 大谷選手のグローブが届きました

報道等でご存知の方も多いと思いますが、大谷翔平選手からのグローブが五城目小学校にも届きました。各クラスにグローブを持っていくとグローブにさわったり、はめたりして子どもたちは大喜びでした。今後、体育の授業で活用していく予定です。



### 大谷選手からのメッセージ

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンジェルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平



冬休み中、子どもたちは大きな事故などもなく、本当によかったと思います。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。